

選考を終えて (表彰委員より)

委員長

名古屋工業大学名誉教授

山本 幸司 やまもと こうし

この表彰制度が20周年を迎えたことを記念し、従来の3賞に加えて奨励賞を設けました。応募頂いた35件は活発かつ特徴ある活動が多かったことに感銘しました。厳正なる選考を経て顕彰の栄に浴される団体のみならず、中部の未来づくりに関わるすべての団体のご活躍を期待いたします。

副委員長

三重大学名誉教授

渡邊 悌爾 わたなべ ていじ

表彰制度開始から20年目の今回は、応募も増え、幅広い分野で地域社会に貢献される活動が見られ活動される諸団体に敬意を表したい。大賞の藤前干潟のクリーン大作戦は、上下流間で連携を図り継続、発展させている上でも特筆すべきものがあった。

委員

駿府静岡歴史楽会事務局代表

竹内 礼子 たけうち れいこ

20回を迎えたこの賞で、当初は活動している人たちの汗と涙に感動しました。やがて楽しんで活動している笑顔が見られるようになり、この頃は自らは表には出ずに、まちな人や子どもたちを支えていく姿が印象に残るようになりました。



委員

名古屋大学大学院准教授

小松 尚 こまつ ひさし

取り組み自体やその成果とともに、活動が長期にわたる団体も多いため、継続のための手立てや工夫に感心することが少なくありませんでした。受賞団体には、受賞は一通過点として、さらなる発展とあらたな展開を期待しております。

委員

中日新聞社事業局次長

長坂 誠 ながさか まこと

応募頂いた活動はどれも、地元の伝統や自然、そこに暮らす人たちの絆を守り、将来に向けて継承、発展させる意欲にあふれていました。郷土愛にとっては凡庸ですが、地に足の着いた取り組みの数々に心動かされました。

委員

(一社)中部経済連合会常務理事

栗原 大介 くりはら だいすけ

毎年、多様化する活動内容と活動主体に感銘を受けております。今回は経済界との連携した取り組みも見受けられました。また、大規模かつ長期間の活動も増えてきています。今後、皆様の更なるご活躍と地域の益々の発展を祈願いたします。

委員

中部地方整備局企画部長

福田 敬大 ふくだ ゆきひろ

今回、皆様から多くの応募をいただき、地元と協働した環境・防災活動や地域資源を発掘・活用した地域活性化など、記念すべき第20回にふさわしい活動と感じました。本賞を通じて優れた地域づくり等の活動が広まり、ますます発展いたしますことを心より祈念いたします。

中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局

中日本高速道路株式会社 名古屋支社

一般社団法人
建設コンサルタンツ協会 中部支部

長野県

名古屋高速道路公社

一般社団法人
長野県建設業協会

岐阜県

独立行政法人
水資源機構 中部支社

一般社団法人
岐阜県建設業協会

静岡県

地方共同法人
日本下水道事業団 東海総合事務所

一般社団法人
静岡県建設業協会

愛知県

独立行政法人
都市再生機構 中部支社

一般社団法人
愛知県建設業協会

三重県

公益社団法人
土木学会 中部支部

一般社団法人
三重県建設業協会

静岡市

一般社団法人
中部地域づくり協会

株式会社中日新聞社

浜松市

一般社団法人
日本建設業連合会 中部支部

後援／一般社団法人
中部経済連合会

名古屋市